



関東大震災の時の

逗子の被害状況について知りたい

逗子町の被害は全焼4戸、全壊988戸、流失90戸、半壊887戸、崩壊30戸。

津波の高さは20尺(約6メートル)以上あったともいわれ、小坪の漁船損壊64艘、流出は30艘。現存する写真資料は少ない。

◆県内/逗子周辺の被害状況◆

『神奈川県震災誌』 神奈川県編 神奈川県 1927 ※331p、616-627p 県内の被害状況。逗子町の記載あり。	Z 45.A カ (書庫)
『新版 鎌倉震災誌』 鎌倉市役所自主研究グループNAMAZUの会編 鎌倉市役所 2008 ※6pに逗子町、26-29p小坪の津波の様子。	Z 45.K シ (書庫)
『ふるさと横須賀一幕末から戦後まで一上』 石井昭著 神奈川新聞社 1987 ※192-200p、逗子町の被害の状況。	Z 29.S イ 1 P 291.3 イ 1 (2F郷土)
『大正大震災誌』 改造社編 改造社 1924 ※22p 逗子葉山方面。	Z 45.A タ (書庫)
『大震災写真帖一大正十二年九月一日一』 神奈川県編 神奈川新聞出版局 1983 ※63p 逗子町、森戸橋の被害写真。	Z 45.A タ (書庫)
『関東大震災一未公開空撮写真一神奈川は被災地だった一』 蟹江康光編著 ジオ神奈川 2016 ※逗子町と田越川、久木、小坪の被害状況	P 453.2 カ Z 45.A カ (2F郷土)

◆そのほか◆

『関東大震災誌・神奈川編一写真と地図と記録で見る一〔別冊〕』 千秋社 1988	Z 45.A カ 2 (書庫)
『海から生まれた神奈川一伊豆・小笠原弧の形成と活断層一』 神奈川県立生命の星・地球博物館 1999	Z 45.A ウ P 455 ウ (2F郷土)
『地震のはなし』 神奈川県環境部防災消防課編 神奈川県 1977	Z 45.A シ 87 (2F郷土)
『80年目の記憶 -The Great Kanto Earthquake, Sept. 1. 1923 関東大震災といま 特別展図録一』 神奈川県立歴史博物館 2003	Z 45.A ハ (2F郷土)
『神奈川の気象百年』 横浜地方気象台 1996	Z 45.A カ (2F郷土)
『大正震災画集』 絵巻研究会編 絵巻研究会 1926 ※「逗子小坪震災後津波の襲来」近藤紫雲 筆あり	(国会デジタル)

図書館探偵

レファレンス事例 No.4

2019年3月改訂

関東大震災と逗子



逗子町の惨状(左は鎌倉銀行逗子支店)『関東大震災と逗子』より

逗子市立図書館

046-871-5998

逗子市に関するレファレンス事例は、逗子市立図書館ホームページで閲覧できます。

<https://www.library.city.zushi.lg.jp>

逗子市立図書館の検索結果の一部をご紹介します。

	本の情報	場所	請求記号
逗子 の 被 害 状 況	『関東大震災と逗子(手帳 別冊)』 黒田康子著 手帳の会 1990 ※被害の状況、震災の資料など。	2階 郷土資料 ※書庫にもあり	Z 45.Z ク P 451 ク
	『逗子市史 通史編』 逗子市 1997 ※694-700p 当時の小林町長の活躍、逗子町の家屋の被害数、小坪小学校の被害と復興、清水橋の倒壊写真。	2階 カウンター 2階 郷土資料 ※書庫にもあり	D 213.7 ス Z 21.Z ス P 213.7 ス
	『大正十二年九月一日震災教育資料』 三浦郡逗子尋常高等小学校編 三浦郡逗子尋常高等小学校 1923 ※逗子町の被害調査、善行・美談・哀話。	2階 郷土資料	Z 45.Z タ
	『逗子市誌 第4集追補2 文献にあらわれた逗子』 逗子教育研究会研究調査部編 逗子市 1965 ※64-65p 「大正大震災火災誌」における逗子町の様子の抜粋。	2階 郷土資料 ※書庫・沼間分室 にもあり	Z 29.Z ス 4-3 P 213.7 ス 4-3
	『手帳 [2](第31冊～第50冊)』 手帳の会編 手帳の会 1981 ※小坪の津波被害の記載。(神奈川県水産震災調査報告の抜粋)	2階 郷土資料 ※書庫にもあり	Z 05.Z テ 2
	『関東大震災誌・神奈川編—写真と地図と記録で見る—』 千秋社 1988 ※556-564,742p 三浦郡・逗子町の被害状況のほか、日本震火災略史など。付録の「神奈川県管内震災被害図」に逗子町(小坪)記載。	書庫	Z 45.A カ 1
	『明治大正昭和年表—逗子の三代史—』 手帳の会著 手帳の会 1990 ※72-76p 被害状況が年表形式になっている。	2階 郷土資料 ※書庫にもあり	Z 26.Z メ P 213.7 テ
	『目で見える鎌倉・逗子の100年』 郷土出版社 1992 ※70-73p 鈴木屋倉庫と倒壊した清水橋の写真あり。	2階 郷土資料 ※小坪分室にもあり	Z 27.Z メ P 213.7 メ

体 験 談	『八十年の回想』 小林章司著 1961 ※73-76p 小林町長の回想記。震災後の食糧確保や蠟燭の配給、当時の緊迫した雰囲気伝わってくる。	2階 郷土資料	Z 28.Z コ
	『あの日から五十年』 中川亀三郎著 1973 ※中川亀三郎氏の関東大震災回想記。震災の体験談のほか、当時の町の様子が詳しい。	2階 郷土資料	Z 45.Z ナ
	『藻塩草一炉辺談話一』 藤原楚水著 省心書房 ※32-36p 「震災当時の逗子付近」 ※書庫にもあり	2階 一般 2階 郷土資料 ※書庫にもあり	914.6 フ P 914.6 フ
	『手帳 [1](第1冊～第30冊)』 手帳の会編 手帳の会 1979 ※323-324p 小坪、震災津波の経験者談。	2階 郷土資料	Z 05.Z テ 1
	『手帳 [7](第131冊～第150冊)』 手帳の会編 手帳の会 1988-1992 ※2475-2477p 「赤星先生のお手紙」～横須賀から大船までの鉄道線路の復旧工事の様子。	2階 郷土資料	Z 05.Z テ 7
	『逗子道の辺史話 第8集』 逗子道の辺史話の会 1980 ※1-3p 関東大震災と逗子 吉村公三郎	1階 児童郷土資料 2階 カウンター	P 21 ス 8 D 213.7 ス 8
	『としよりのはなし 2』 逗子教育研究会調査部編 逗子教育研究会 1975 ※7p 桜山地区のはなし。	1階 児童郷土資料	P 38 ト 2
	『としよりのはなし 3』 逗子教育研究会調査部編 逗子教育研究会 1977 ※34-35p 逗子小学校近くでの震災の体験談。	1階 児童郷土資料	P 38 ト 3
	『としよりのはなし 4』 逗子教育研究会調査部編 逗子教育研究会 1979 ※18-19p 小坪での震災体験談。	1階 児童郷土資料	P 38 ト 4
	『ベルギー大使の見た戦前日本—パッソンプיעール回想録—』アルベール・ド・パッソンプיעール著 磯見辰典訳 講談社 2016 ※第3章 9月1日の大震災(1923～1924)	2階 文庫本 2階 郷土資料	S 289.3 ハ Z 28.Z ハ